



第24号

2017年3月13日 発行

編集発行

日本看護系学会協議会

(事務局)〒781-8515

高知県高知市池2751-1

高知県立大学 看護学部内

日本看護系学会協議会 事務局

E-mail: jana-jim@ccu-kochi.ac.jp

FAX: 088-847-8750

会長からのメッセージ



日本看護系学会協議会

会長 片田 範子

2017年が始まって既に2か月が経過しました。皆様にとってこの1年が充実した良い年になりますように。

2016年は4月14日に熊本地震が発生し九州地方を震撼させました。災害に対する各学会の取り組みは多様であり、学会のユニークさが支援や研究の取り組みの違いにも見られました。日本看護系学会協議会は44学会が社員の小さな館です。経営規模は極めて小さいのですが、日本の看護の英知が詰まっている組織です。この地震をきっかけに、昨年の社員総会の際、組織の資源の活用法について皆様にご相談いたしました。会費では到底賄えない活動が必要になり始めています。そのモデルとなりそうなのが、災害支援領域です。山本あい子災害支援担当理事が中心となって、日本看護系学会協議会の会員学会で災害支援活動を行っており、社員学会に呼びかけたところ18学会から参加表明がなされました。既に一回目の会合が開かれています。会合への参加経費はそれぞれの学会が負担して下さっています。昨年、12月22日のニュースレター速報にその状況が記載されています。是非ホームページをご覧ください。

また、若干形態は違いますが、日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)への協力について、菱沼典子理事・福井トシ子理事が医療安全の関連委員会等に出席しています。臨床に近い活動領域の看護職を抱えている学会のご参加をお願いすることで、看護資源を有効に活用できそうです。お誘いがありましたら、どうぞ学会として積極的にご参加ください。

年末に「科学研究費助成事業(科研費)審査システム改革2018」について4月-5月の間にパブリックコメントを受けた意見を反映させた最終案が送信されました。これに

についても、日本看護系学会協議会はこれまでも科研費に看護の枠の拡大、体系的枠組に向けて意見を出してきました。突然の抜本的変更が知らされ、理事会はそれについて協議会として意見を言うべきと考えた結果、小山真理子理事を中心として協議会総務担当理事が素案をつくり、5月20日に意見書を提出しました。これは皆様の所属学会の方へ配信しています。提出した意見書と今回示されたものを再度配信しようと思っています。各学会におかれましても研究費のあり方についてご討議いただくと幸いです。次の改正に向けて、必要なデータをそろえたいと思います。

軍事研究と科学研究のあり方については、日本学術会議の中でも検討会ができ、その検討会の方向性も含めて議論が続いています。看護学分会としては意見を表明し、その後の検討委員会の議論の傍聴などに務めています。年度末から国の来年度予算として軍事関連研究予算が110億円とされています。2月4日には日本学術会議主催学術フォーラムが開催され、委員会の中間報告と様々な立場からの意見が表明されました。協議会としてもこれらの動きを注視し、対応を検討していきます。

そういえば昨年の10月には「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の見直しについてもパブリックコメントが求められました。社員学会にはお知らせし、それぞれの学会の判断で、ご意見を出していただくようお願いいたしました。いくつかの学会はご意見を出していただきました。ご報告いただいていない学会もあると思います。看護の学会が、もの言わぬ集団からもの言う集団へ変換し、自分たちの知の責任を果たすためにも意見を出していく姿勢の醸造に務めて行きたいと考えています。

日本学術会議報告



日本学術会議担当理事
太田 喜久子

1. 安全保障と学術に関する検討について、防衛省による「安全保障技術研究推進制度」への対応検討のため、2016年6月課題別委員会として「安全保障と学術に関する検討委員会」が設置された。日本学術会議は、1950年と1967年の2度にわたり、日本の科学者・研究者は「戦争と軍事を目的とした研究は行わない」旨の声明を発出してきた。看護学分科会では検討委員会のあり方に対して8月に意見表明を行った経緯がある。検討委員会は、8回の審議を踏まえ「中間とりまとめ」を公表した（2017年1月23日）。2月4日に「安全保障と学術の関係：日本学術会議の立場」と題してフォーラムが開催され、最終まとめに向けて進行しているところである。今後将来にわたる重要課題であり、大いに注目し、議論を活発にしていく必要がある。
2. 健康・生活科学委員会では、3月11日に「これからのいのちと健康と生活をまもる—災害時に生き抜く力を養う」と題しシンポジウムを開催する。
3. 看護学分科会では、①「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準—看護学分野」報告に向けて検討を進めている。②「これからの社会におけるケアサイエンスの構築をめざして」と題した特集企画を「学術の動向」5月に掲載するため、看護学からの提案を作成した。この提案を受け、広井良典、上野千鶴子、岡田美智男各先生から執筆いただく予定である。③地域創生に関してもシンポジウムを開催して検討を進めていく予定である。

日本看護系学会協議会における防災・減災・復興支援のための組織化について



災害看護の学会連携担当理事
山本 あい子

昨今の災害発生状況や日本学術会議における災害関連の活動状況の影響を受けて、日本看護系学会協議会でも災害に関連した活動を活発に行っています。今回は、特に防災・減災・復興に向けた組織化について、多組織との組織化と本協議会内における組織化の二つをお伝えします。

2016年1月に、日本学術会議の元に、防災・減災に関連した学会が加盟して防災学術連携体という組織が立ち上がりました。防災・減災・災害復興の推進には、多くの学問・研究分野の連携が必要であり、研究成果を災害軽減に役立てるために、「防災学術連携体」が創設されています。日本看護系学会協議会も、6月の連携体総会において会員となりました。現在、55学会／協議会等が加盟し、看護界からは本協議会と日本災害看護学会が加盟しています。連携体の活動は大変活発で、2016年熊本地震が4月に発生しましたが、5月には「一ヵ月後の緊急報告会」が、7月には「三ヵ月報告会」が開催されています。共に全日にわたり、加盟学会の活動報告がなされました。本協議会からも、熊本地震への取り組み状況を報告しています。当日使用のPPTは、連携体のウェブページに掲載されていますので、是非ご覧ください。

以上が、多組織との組織化の活動についてです。次は、本協議会内における組織化についてです。災害が発生し被災地で活動するためには、既存の知識や情報が必要であり、知識や情報を使いやすい形に変えて、現地に届けることが求められています。また被災された方々の健康状態や必要な看護ケア構築に向けた研究等の実施も求められています。そこで、本会会員学会の皆さんに呼びかけて、合同の災害関連の委員会を立ち上げ、12月に第1回会議を開催しました。各学会が有している災害関連の知識を集約したり、あるいは共同研究等を通して、データ蓄積等をしたりできればと思っています。災害への備えや減災、あるいは復興等において、看護系学会が取り組む方向性と、その実現に向けた具体策等を検討しつつ、活動にもつなげたいと思っています。

多組織との間で、また本協議会の会員学会との間で、連携に向けた二つの組織化が始まっています。この組織を使って何ができるのか、防災・減災・復興等に対して、看護界から何が発信できるのか、引き続きご協力をお願い致します。

会員学会紹介

北日本看護学会 (North Japan Academy of Nursing Science)

理事長 塩 飽 仁

北日本看護学会は、1997年に設立され、今年20年目を迎えました。はじまりは、1996年の冬に山形大学医学部看護学科の教員4名が、将来展望について話し合う機会を持ったことです。当時は、看護学の研究者育成は十分ではなく、研究成果や実践例を発表、論文投稿できる学会も少ない状況でした。またこれからは地域に密着した看護の学会が必要であり、若手の実践者、研究者が気軽に参加できる、未来指向型のプラットフォームが必要になる、と意見は一致しました。そして、1997年1月に設立準備を始め、

同年夏に設立総会と第1回学術集会を山形で開催しました。その後は東北地方を中心に会員が増え、現在は会員数がおよそ450名、発表演題は年に100題をかぞえるまでになりました。学会誌は年2回発刊しており、メディカルオンラインで電子配信しています。また、2002年からは公募による研究助成制度も開始しました。より専門性が高く、より規模が大きい学会が設立・運営される中、本学会のようなmiddle-class platformが果たすべき地域での役割はいつそう重要になってきていると考えています。

日本ニューロサイエンス看護学会 (Japanese Academy of Neuroscience Nursing)

理事長 田 村 綾 子

日本ニューロサイエンス看護学会は、2012年（平成24）に設立し、間もなく5年を迎える学会です。目的の一つに学術団体として活動することがあって、2015年（平成27）には日本学術会議協力学術研究団体に加入しました。さらに2016年3月には、待望の日本看護系学会協議会への加入が認められました。中枢神経に損傷をきたした患者の皆様

に超急性期から一貫してかわり、QOLの良好な回復のため看護職として専門性を発揮できる科学的な体系をつくることを使命としております。変化する日本や世界のニーズおよび看護ニーズに対応し、実践的かつ専門性を有する脳神経看護領域の学会として確固たるものに築いていく必要があると考えております。多くの皆様の協力と支援をお願いし、進化・発展を続ける学会になるよう精進していきたいと考えております。

平成28年度一般社団法人日本看護系学会協議会社員総会のご報告 庶務担当理事 小 西 美和子

平成28年6月29日に日本赤十字看護大学広尾キャンパスにおいて、平成28年度日本看護系学会協議会を開催しました。平成27年度の報告事項として、理事会は5回開催し、内1回は書面理事会を開催しました。日本学術会議との相互協力活動では、日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分科会、日本看護科学学会、第35回看護科学学会学術集会共催による第18回公開シンポジウムの開催をしました。公的研究費拡大推進活動では、科研費審査システム改革の動向について情報収集と対策を検討したことが報告されました。また大型研究費獲得のために国立研究開発機構（AMED）の関根氏の講演を企画したことが報告されました。医療安全推進における他機関との協力活動では、日本医療事故調査機構の第2次調査への協力学会説明を踏まえ各学会に案内し、看護系学会からは12学会の申し込みに留まっていることが報告されました。平成27年度の会計報告ならびに会計監査報告があり、承認されました。

平成28年度事業案として災害看護支援事業を日本看護系学会協議会が行うことになった経緯が説明され、承認されました。平成29年度役員選挙について、公益社団法人日本看護科学学会、一般社団法人聖路加看護学会、一般社団法人日本がん看護学会に依頼し3名が推薦され、公益社団法人日本看護科学学会の大田えりか氏、一般社団法人聖路加看護学会の野崎真奈美氏、一般社団法人日本がん看護学会の秋元典子氏が選挙管理委員として承認されました。平成28年事業案、および予算案について審議され、承認されました。その後、熊本地震に関する各学会の活動状況、日本学術会議での安全保障と学術研究のあり方についての意見交換、今後のJANAの活動のあり方について、意見交換がされました。

ナーシングサイエンスカフェ Nursing Science Café 事業について

- ◆日本看護系学会協議会では市民との対話や、次世代を担う人が看護学について情報を得る機会を提供することを目的として、Nursing Science Caféの支援を行っております。Nursing Science Café事業を通して、看護の取り組みが一般市民に可視化され、次世代の育成に貢献していくことが期待されます。
- ◆日本看護系学会協議会事務局では、Nursing Science Caféにご来場いただいた方に差し上げる記念グッズ（注射型ボールペン）を準備しております。中学生・高校生の皆様と看護の専門家が集まって語り合える場としてNursing Science Caféをぜひ開設して頂ければと存じます。今年度の記念グッズは注射型ボールペンでしたが、次年度以降にはグッズの変更等を検討しております。何かご意見・要望がありましたら、庶務までお知らせください。
- ◆グッズをご希望の場合は、①学術集会名・期間、②カフェ募集人数、③グッズの送付先、④グッズの送付希望日、⑤メール等の連絡先を日本看護系学会協議会・庶務 jana-jimu@cnas,u-hyogo.ac.jp までお知らせ下さい。
なおグッズの提供を受けた学会は、記載内容として、日時、場所、内容、実施状況、参加人数、グッズ配布数、今後の課題等を記載いただき、庶務まで報告して頂きますようお願いいたします。

平成28～29年度 一般社団法人日本看護系学会協議会社員学会リスト

(平成29年3月13日現在)

学会番号	会員学会名	学会番号	会員学会名
1	公益社団法人日本看護科学学会	23	日本看護医療学会
2	一般社団法人聖路加看護学会	24	日本看護技術学会
3	一般社団法人日本がん看護学会	25	日本看護教育学会
4	一般社団法人日本看護学教育学会	26	日本看護診断学会
5	一般社団法人日本看護管理学会	27	日本看護福祉学会
6	一般社団法人日本看護研究学会	28	日本看護倫理学会
7	一般社団法人日本救急看護学会	29	日本看護歴史学会
8	一般社団法人日本クリティカルケア看護学会	30	一般社団法人日本災害看護学会
9	一般社団法人日本公衆衛生看護学会	31	一般社団法人日本在宅ケア学会
10	一般社団法人日本小児看護学会	32	日本手術看護学会
11	一般社団法人日本助産学会	33	日本新生児看護学会
12	一般社団法人日本精神保健看護学会	34	一般社団法人日本腎不全看護学会
13	一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会	35	日本生殖看護学会
14	一般社団法人日本地域看護学会	36	日本赤十字看護学会
15	一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会	37	日本難病看護学会
16	一般社団法人日本母性看護学会	38	日本放射線看護学会
17	一般社団法人日本循環器看護学会	39	日本母子看護学会
18	高知女子大学看護学会	40	日本慢性看護学会
19	千葉看護学会	41	日本ルーラルナーシング学会
20	日本アディクション看護学会	42	一般社団法人日本老年看護学会
21	日本運動器看護学会	43	北日本看護学会
22	日本家族看護学会	44	日本ニューロサイエンス看護学会

【役員】

会長

片田 範子

副会長

高田 早苗

理事

内布 敦子 (ガイドライン開発推進プロジェクト)

太田 喜久子 (日本学術会議)

黒田 裕子 (会計)

小山 真理子 (日本学術振興会)

高橋 真理 (高度実践看護師制度のあり方検討会)

武村 雪絵 (広報・ニュースレター)

菱沼 典子 (医療安全)

福井 トシ子 (医療安全)

山本 あい子 (災害看護の学会連携)

守田 美奈子 (広報・ホームページ・法人化対応)

小西 美和子 (庶務・ナーシングサイエンスカフェ)

監事

南 裕子

村嶋 幸代

―編集後記―

今回から電子媒体 (PDF版) での「ニュースレター」配信となります。年4回程度配信する「ニュースレター速報」と併せて、少しでも早く社員学会の皆様へ情報をお届けし、各学会内でも共有していただくことを願っております。また、印刷や配送にかかる費用を節減し、本協議会の他の事業の充実に資することも意図しております。ご理解をよろしくお願い申し上げます。

(武村雪絵)

日本看護系学会協議会会員学会

2016年11月17日現在

学 会 名	理事長	学 会 連 絡 先						ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	宛先(担当者)	
1 公益社団法人 日本看護科学学会	萱間 真美	113-0033	東京都文京区本郷3-37-3 富士見ビル201	(03)5805-1280	(03)5805-1281	jans-office@umin.net	井上 智子	http://jans.umin.ac.jp/
2 一般社団法人 聖路加看護学会	松谷美和子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内	(03)3543-6391	(03)5565-1626	slnr@slcn.ac.jp	松谷美和子	http://sinr.umin.jp/
3 一般社団法人 日本がん看護学会	小松 浩子	550-0001	大阪府大阪市西区土佐堀1丁目1番23号 コウダイ肥後橋ビル3階D号室 日本がん看護学会事務局		(06)6447-2877	info@jscn.or.jp	秋元 典子	http://jscn.or.jp/
4 一般社団法人 日本看護学教育学会	佐藤 紀子	105-0012	東京都港区芝大門2-12-6 芝ハタビル402	(03)5472-7455	(03)5472-7465	jimukyoku@jane-ns.org	佐藤 紀子	http://www.jane-ns.org
5 一般社団法人 日本看護管理学会	鶴田 恵子	150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-29-17 サンシティービル201号室	(03)6721-6803	(03)6721-6823	kaikai@janap.jp	鶴田 恵子	http://janap.umin.ac.jp
6 一般社団法人 日本看護研究学会	川口 孝泰	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階 ㈱ガリレオ 学会業務情報化センター内 一般社団法人日本看護研究学会事務局	(03)3944-8236	(03)5981-9852	g027jsnr-mng@ml.gakkai.ne.jp	川口 孝泰	http://www.jsnr.jp
7 一般社団法人 日本救急看護学会	松月みどり	164-0001	東京都中野区中野2-2-3 ㈱へるす出版事業部内	(03)3384-8030	(03)3380-8627	jaen@herusu-shuppan.co.jp jaen-adm@umin.ac.jp	松月みどり	http://jaen.umin.jp
8 一般社団法人 日本クリティカルケア 看護学会	山勢 博彰	164-0001	東京都中野区中野2-2-3 株式会社へるす出版事業部内 一般社団法人日本クリティカルケア看護 学会 事務局	(03)5312-7433	(03)5312-7434	jaccn_jimu@herusu-shuppan.co.jp	平田・今成	http://jaccn.umin.jp/
9 一般社団法人 日本公衆衛生看護学会	麻原きよみ	602-8048	京都市上京区下立売通小川東入る西大 路町146番地 中西印刷㈱内	(075)415-3661	(075)415-3662	japhn@nacos.com		http://plaza.umin.ac.jp/~JAPHN/
10 一般社団法人 日本小児看護学会	武田 淳子	166-8532	東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内 一般社団法人日本小児看護学会事務局	(03)5307-1175	(03)5307-1196	endouy@myu.ac.jp	及川 郁子	http://jschn.umin.ac.jp/
11 一般社団法人 日本助産学会	高田 昌代	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階 ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人日本助産学会事務局	(03)5981-9826	(03)5981-9852	g019jam-mng@ml.gakkai.ne.jp	福井トシ子	http://square.umin.ac.jp/jam/
12 一般社団法人 日本精神保健看護学会	田上美千佳	162-0801	東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター	(03)5389-6254	(03)3368-2822	japmhn-post@bunken.co.jp	木 崎	http://www.japmhn.jp/
13 一般社団法人 日本創傷・オストミー・ 失禁管理学会	真田 弘美	169-0072	東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル㈱春恒社 学会事業部内 日本創傷・オストミー・ 失禁管理学会事務局	(03)5291-6231	(03)5291-2176	etwoc@shunkosha.com	真田 弘美	http://www.jwocm.org/
14 一般社団法人 日本地域看護学会	宮崎美砂子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 ㈱ワールドプランニング内 日本地域看護学会事務局	(03)5206-7431	(03)5206-7757	ckango@zfhv.ftbb.net	筒井 愛	http://jachn.umin.jp/
15 一般社団法人 日本糖尿病教育・ 看護学会	稲垣美智子	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4F ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人 日本糖尿病教育・看護 学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g015jaden-mng@ml.gakkai.ne.jp	稲垣美智子	http://jaden1996.com/
16 一般社団法人 日本母性看護学会	森 恵美	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4F ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人 日本母性看護学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g031jsmn-mng@ml.gakkai.ne.jp	坂上 明子 大月恵理子	http://bosei.org/
17 一般社団法人 日本循環器看護学会	宮脇 郁子	112-0012	東京都文京区大塚5-3-1-13 小石川アーバン4F 一般社団法人学会支援機構内	(03)5981-6081	(03)5981-6012	jacn@asas-mail.jp	山下 穰	http://www.jacn.jp/
18 高知女子大学看護学会	野嶋佐由美	781-8515	高知県高知市池251-1 高知県立大学看護学部内	(088)847-5524	(088)847-5524	kwuonaddress@cc.u-kochi.ac.jp	有田 直子	http://www.kochi-wu.ac.jp/~nsgakkai/index.html
19 千葉看護学会	石橋みゆき	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部内	(043)226-2421	(043)226-2614	cans-adm@umin.ac.jp	石橋みゆき	http://cans.umin.jp/
20 日本アディクション 看護学会	森 千鶴	152-8558	東京都目黒区東ヶ丘2-5-1 東京医療保健大学東ヶ丘・立川看護学部 田中留伊 研究室内	(03)5779-5032 (内線506)		jadict-office@umin.ac.jp	田中 留伊	http://plaza.umin.ac.jp/~jaddictn/
21 日本運動器看護学会	泉 キヨ子	113-0033	東京都文京区本郷4-1-5 石渡ビル5F 株式会社アクセライト内	(03)6801-8103	(03)6801-6091	jsmn@accelight.co.jp		http://jsmn2000.umin.jp
22 日本家族看護学会	野嶋佐由美	100-0003	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9F ㈱毎日学術フォーラム内	(03)6267-4550	(03)6267-4555	maf-jarf@mynavi.jp	小野 智子	http://square.umin.ac.jp/jarf/
23 日本看護医療学会	渡邊 順子	433-8558	静岡県浜松市北区三方原町3453 聖隷クリストファー大学看護学部内 日本看護医療学会事務局	(053)439-1472	(053)439-1406	info@jsnnc.org	炭谷正太郎	http://www.jsnnc.org/leftpages/ask/ask.html
24 日本看護技術学会	菱沼 典子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学大久保研究室気付 日本看護技術学会事務局	(03)5550-2253	(03)5550-2253	jsnas@slcn.ac.jp	菱沼 典子	http://www.jsnas.jp/
25 日本看護教育学会	野本百合子	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科 看護教育学教育研究分野気付	(043)226-2397	(043)226-2397	jasne-office@umin.ac.jp	中山登志子	http://jasne.umin.jp
26 日本看護診断学会	江川 隆子	160-0022	東京都新宿区新宿1-15-11イマキレ ビル ㈱グローバルエクスプレス・国 際会議センター内	(03)3352-6223	(03)3352-5421	jsnd@convention-access.com	任 和子	http://jsnd.umin.jp/
27 日本看護福祉学会	岡崎美智子	865-0062	熊本県玉名市富尾888番地 九州看護福祉大学看護福祉学部 社会福祉学科	(0968)75-1891	(0968)75-1891	kumish@kyushu-ns.ac.jp	吉岡 久美	http://kangofukushi.sakura.ne.jp/

学 会 名	理事長	学 会 連 絡 先						ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	宛先(担当者)	
28 日本看護倫理学会	長谷川美栄子	162-0801	東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター 株式会社国際文献社内	(03)5937-5644	03(3368)2822	jnea-post@bunken. co.jp	八木 美和	http://jne.umin.jp/
29 日本看護歴史学会	川嶋みどり	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)3409-0190	(03)3409-0589	k-takano@redcross. ac.jp	鷹野 朋美	http://plaza.umin. ac.jp/~jahsn/
30 一般社団法人 日本災害看護学会	山本あい子	170-0002	東京都豊島区巢鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階 ㈱カワレオ学会業務情報センター内 日本災害看護学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g034jsdn-mng@ ml.gakkai.ne.jp	大野かおり	http://www.jsdn.gr.jp/
31 一般社団法人 日本在宅ケア学会	亀井 智子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F ㈱ワールドプランニング内 日本在宅ケア学会事務センター	(03)5206-7431	(03)5206-7757	jahc@zfhv.ftbb.net	亀井 智子	http://www.jahhc.com/
32 日本手術看護学会	石橋まゆみ	113-0033	東京都文京区本郷3-19-7 本郷三宝ビル4F	(03)3813-0485	(03)3813-0539	jona@yacht.ocn.ne.jp	星 正行	http://www.jona.gr.jp/ index.shtml
33 日本新生児看護学会	宇藤 裕子	594-1101	大阪府和泉市室堂町840 大阪府立母子保健総合医療センター看護 部内 日本新生児看護学会 事務局	(070)5347-2632	(0725)56-3750	utouh@opho.jp	宇藤 裕子	http://square.umin. ac.jp/~shinseij/
34 一般社団法人 日本腎不全看護学会	内田 明子	231-0005	神奈川県横浜市中区本町6-52 本町アンバービル305 一般社団法人日本腎不全看護学会 事務局	(045)226-3091	(045)226-3092	a-uchida@sis.seirei. or.jp	内田 明子	http://ja-nn.jp/
35 日本生殖看護学会	野澤美江子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内 日本生殖看護学会事務局	(03)5550-2293	(03)5550-2293	jsin@slcn.ac.jp	三 上	http://jsin.umin.jp
36 日本赤十字看護学会	高田 早苗	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)5485-5777	(03)5485-5777	jrcsns@redcross.ac.jp	若林 稲美	http://jrcsns.umin.ne.jp/
37 日本難病看護学会	本田 彰子	156-8506	東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 難病ケア看護研究室	(03)6834-2290	(03)6834-2291	ushi2@gunma-u.ac.jp	牛久保美津子	http://square.umin.ac.jp/ intra/
38 日本放射線看護学会	草間 朋子	036-8564	青森県弘前市本町66-1 弘前大学大学院保健学研究科内	(0172)39-5922	(0172)39-5922	kidachi@hirosaki-u. ac.jp	木立るり子	http://www.rnsj.jp/web/ index.php
39 日本母子看護学会	齋藤 益子	143-0015	東京都大田区大森西4-16-20 東邦大学医学部看護学科 家族生殖看護学研究室内	(03)3762-9881	(03)3766-3914	jmica2@gmail.com	山崎 圭子	http://jmica.kenkyuukai.jp/ about/
40 日本慢性看護学会	河口てる子	090-0011	北海道北見市曙町664-1 日本赤十字北海道看護大学内		(0157)66-3377	jscicn-office@umin. ac.jp		http://jscicn.com/
41 日本ルーラルナース ング学会	成田 伸	329-0498	栃木県下野市薬師寺3311-159 自治医科大学看護学部内	(0285)58-7512	(0285)44-7257	ynagai@ms2.jichi.ac.jp	永井 優子	http://www.jasrun.org/
42 一般社団法人 日本老年看護学会	堀内 ふき	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 株式会社ワールドプランニング内 一般社団法人日本老年看護学会事務セ ンター	(03)5206-7431	(03)5206-7757	rounenkango@nqfm. ftbb.net	江頭麻衣子	http://www.rounenkango. com/
43 北日本看護学会	塩飽 仁	980-8575	仙台市青葉区星陵町2-1 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻 家族支援看護学講座小児看護学分野			liaison@njans.net	杉山 敏子	http://www.njans.net
44 日本ニューロサイエ ンス看護学会	田村 綾子	770-8509	徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学大学院医歯薬学研究部内	(088)633-9036	(088)633-9036	tamura@medsci. tokushima-u.ac.jp		http://www.jann-2012.com

